

「発展途上国の国際寡占市場と戦略的貿易政策：  
途上国の失業と先進国の最適輸出政策」

大東一郎（東北大学）

要旨

本論文の目的は、国内に都市失業の存在する発展途上国の市場で先進国と当該途上国の企業が複占競争を展開しているような戦略的貿易モデルで、先進国にとっての最適輸出政策がどのようになるかを考察することである。最適輸出政策は必ずしも輸出補助金となるとは限らない。都市工業企業の限界生産性が高い、都市の制度的固定賃金率が低い、消費者の工業品への選好が強いといった特徴をもつ発展途上国市場で国際複占競争が展開されている状況においては、先進国企業の限界費用が途上国企業の限界費用より有意に高ければ、先進国政府にとっての最適輸出政策は、輸出税となる。

*Key Words:* strategic trade policy, urban unemployment, export tax

*JEL Classification Numbers:* F12, F13, F16

連絡先：

980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41 東北大学大学院国際文化研究科 経済交流論講座 TEL&FAX: 022-795-7595 E-mail: idaito@intcul.tohoku.ac.jp